

高岡テクノバーム別館 基本設計概要

富山県



施設のコンセプト



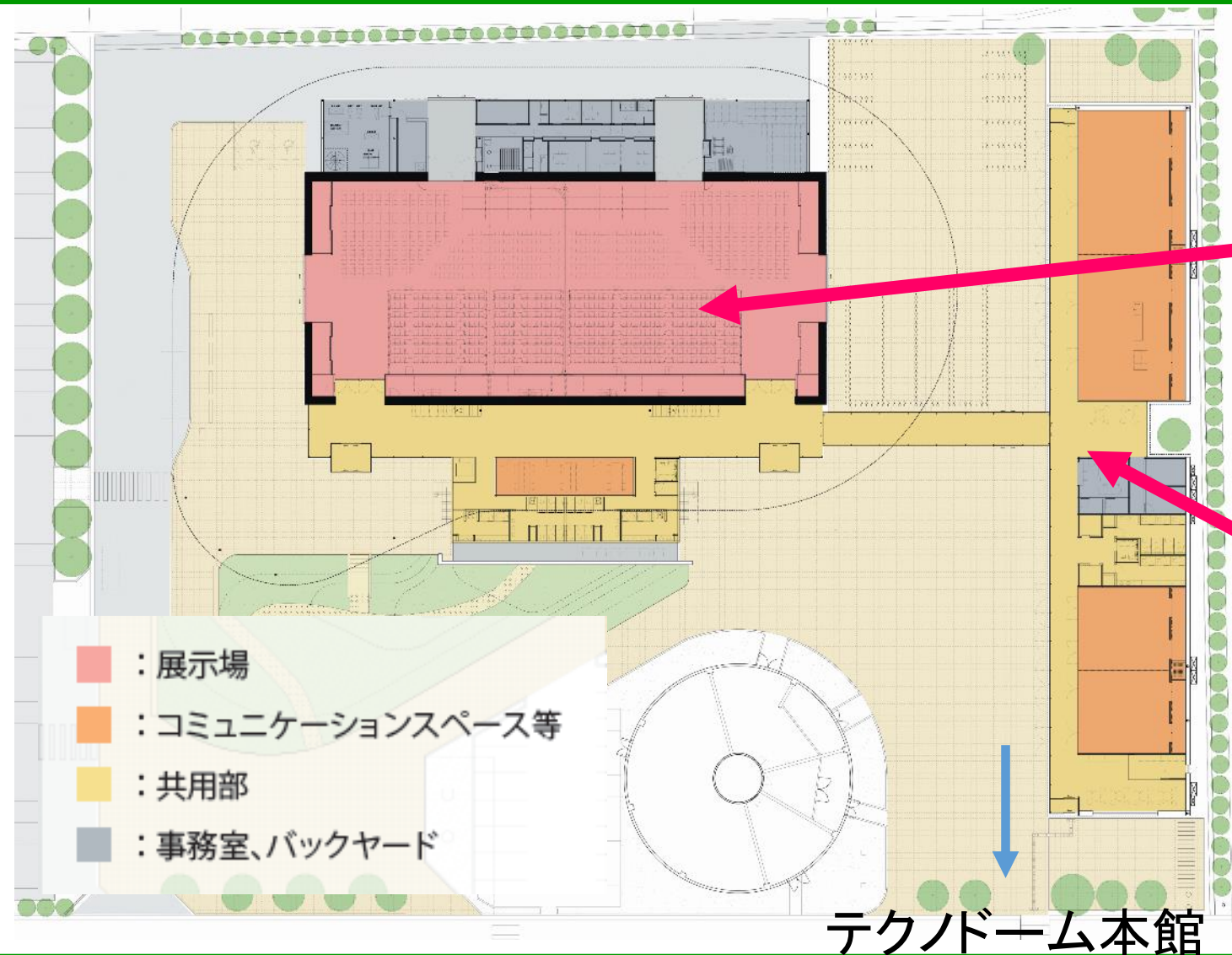
- 北陸新幹線敦賀延伸を見据え、多様なニーズに対応し、**県西部地域の活性化に資する拠点施設**
- 既存施設や周辺景観と調和し、産業及び地域の振興の拠点としての**新たな賑わいや憩いの場となる空間を創出**

別館整備位置

新高岡駅、イオンモール高岡、テクボーム本館などの周辺の施設との円滑な動線を確保するため、**現施設駐車場北側に整備**



建物の配置・構成



展示棟 (約3,000m²)

- ・展示場
- ・商談室 等

交流棟 (約1,000m²)

- ・コミュニケーション
スペース(会議室)
- ・事務室 等

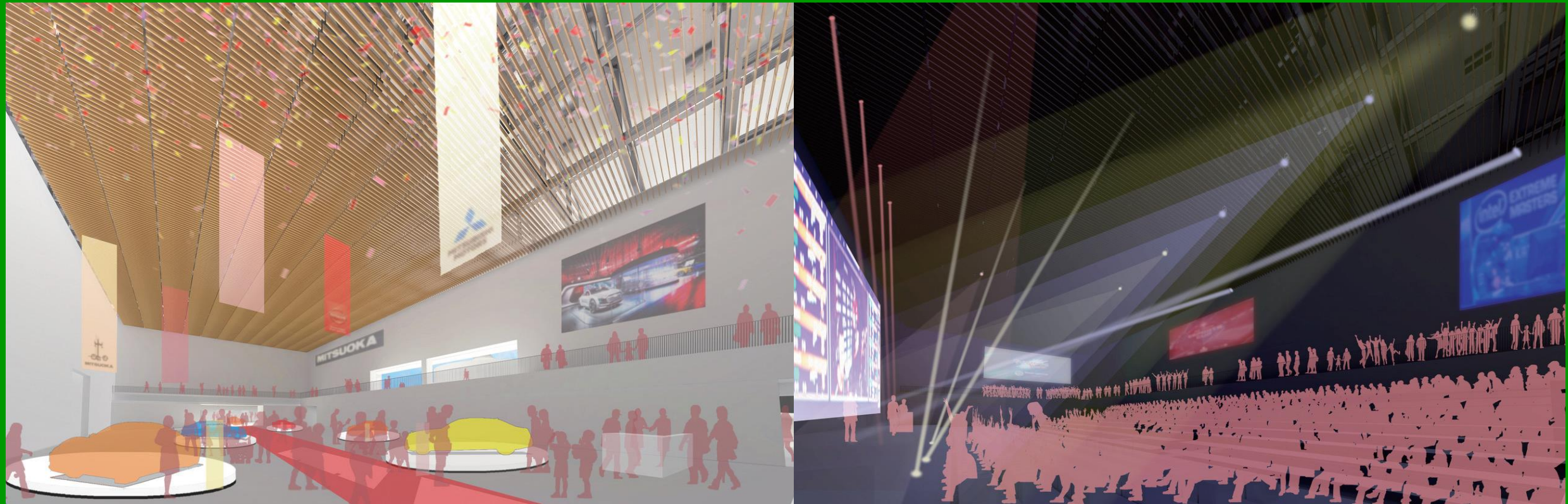
主な特徴①

富山県



- 展示棟を包む**大屋根**と、その下の**半屋外空間**
のきてん
(大屋根の軒天や外壁は**県産材**で**木質化**)

主な特徴②



- 可動式客席や5G設備を導入し**多目的に利用可能な展示場**
(**最大1,200席**設置可能)

主な特徴③

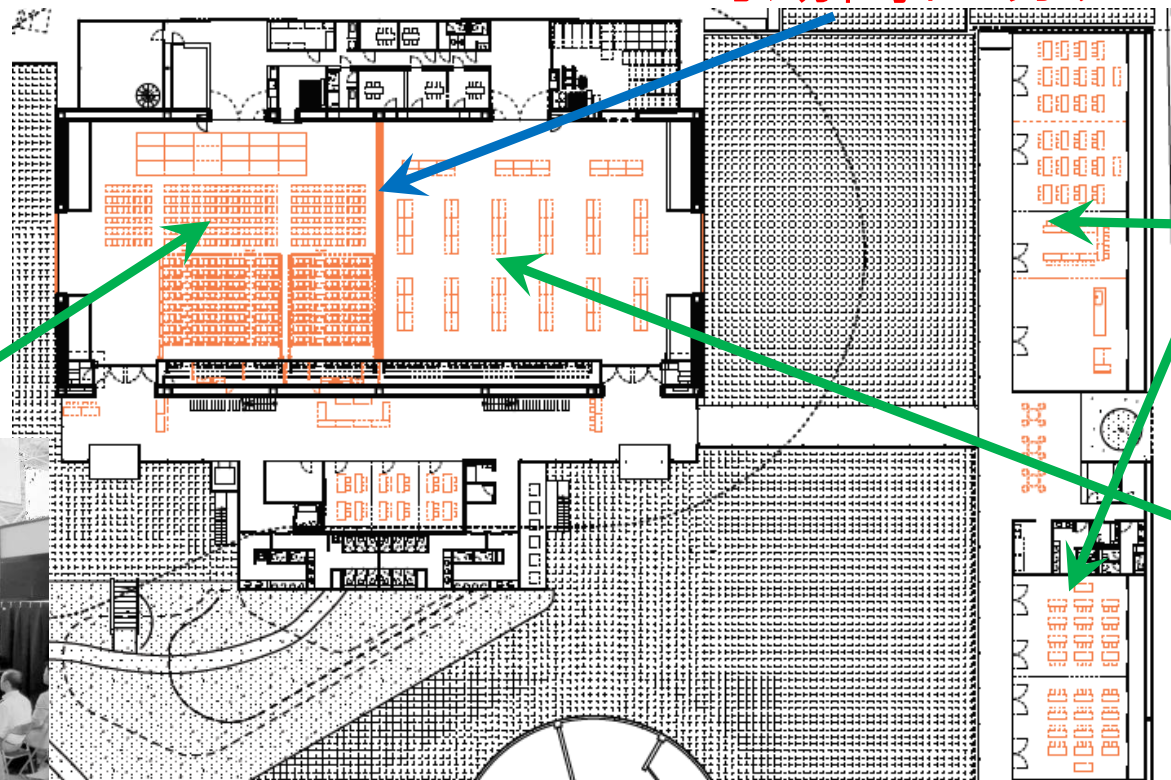


- テクボーム本館と別館がエネルギー棟を中心に向かい合い、その間に中庭やテラスを配置し、賑わい・憩いの空間を創出
- 地下熱や太陽光を利用する設備を導入し、省エネルギーに配慮

活用例①（コンベンション）

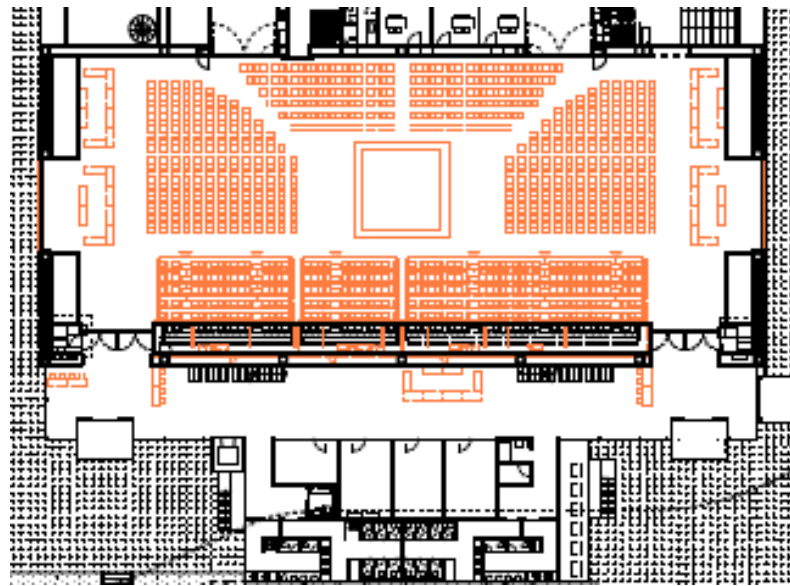
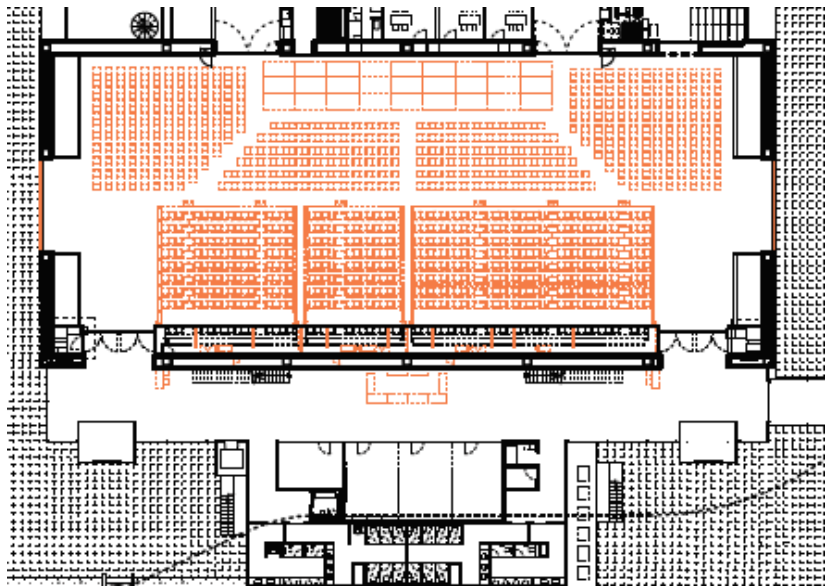
- 講演会、交流会、分科会、展示会など**大規模なコンベンション**の開催が可能

可動間仕切りにより分割利用にも対応



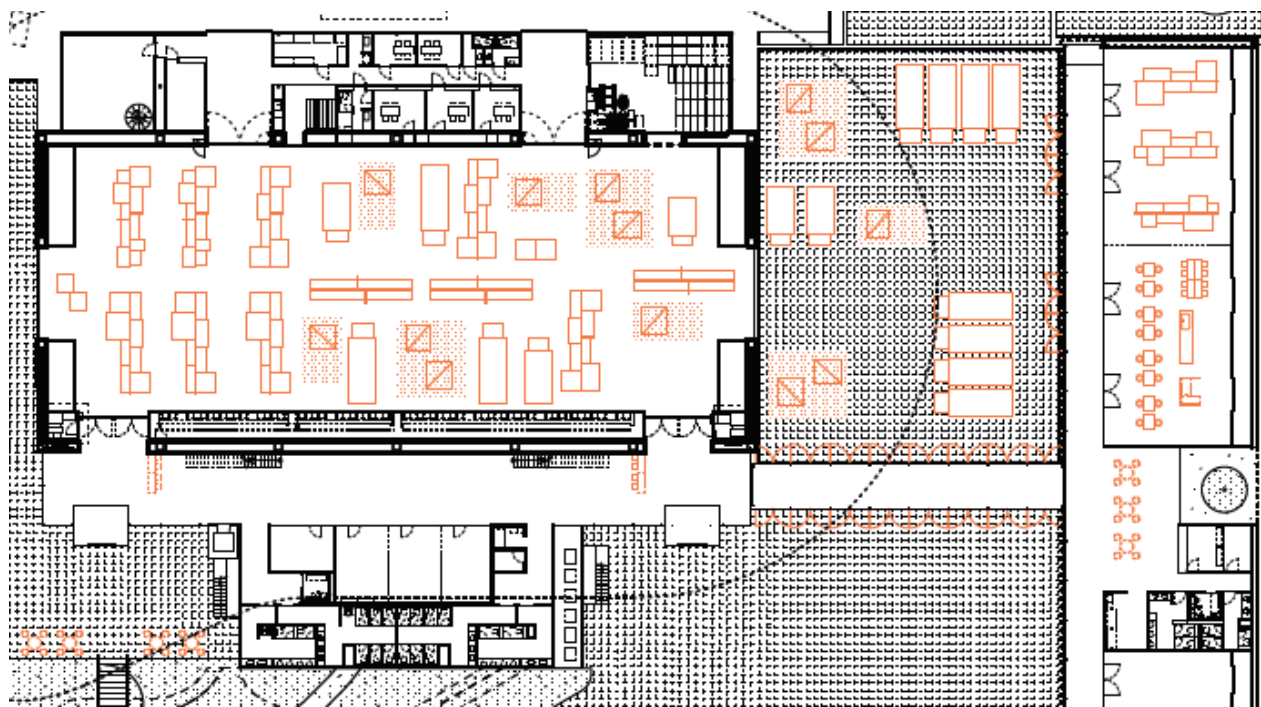
活用例②（大規模イベント）

- ステージや可動式客席のレイアウトにより、パブリックビューイング、コンサート、eスポーツイベントなど **大規模イベント**の開催が可能



活用例③（物販展示、産業展示等）

- 屋内展示場と屋外広場との一体的な展示が可能
（展示場の扉を開放）
- 本館大展示場と連携した活用も可能

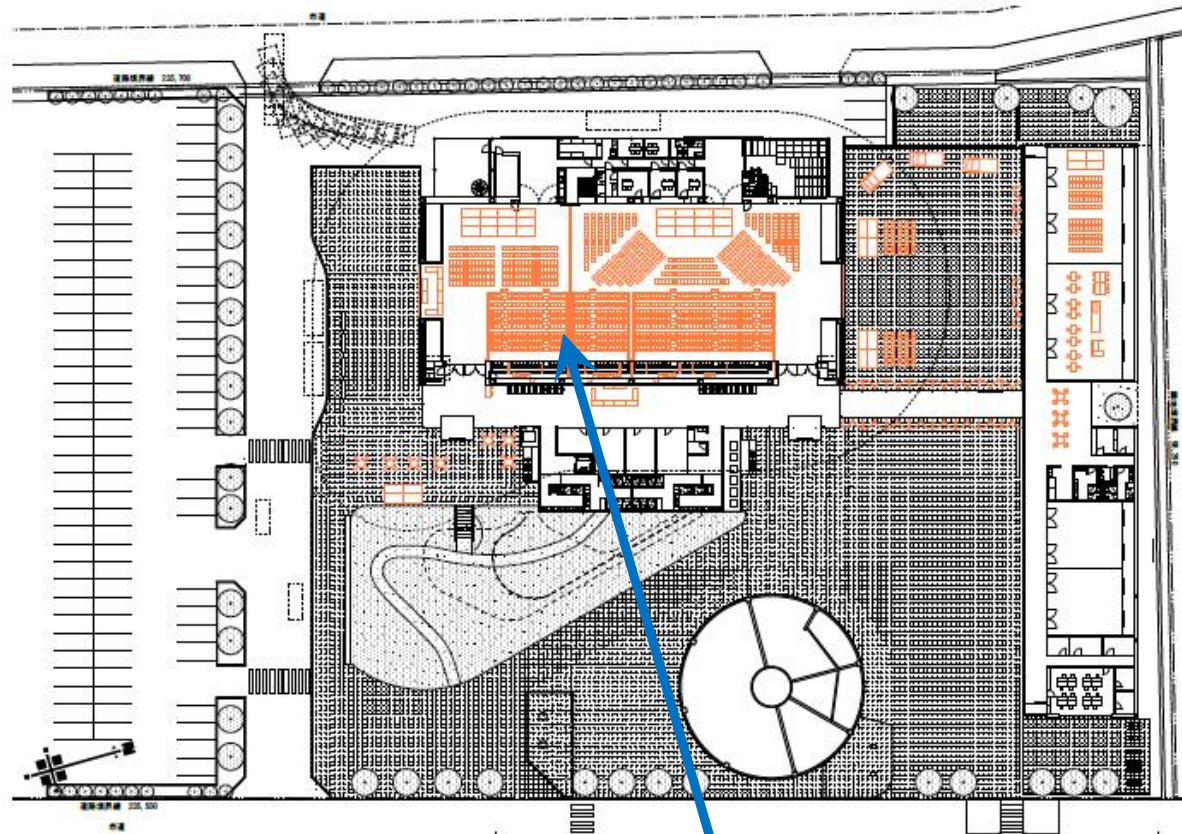


建設概要



構造・規模	鉄骨造 地上2階、建物高さ 約18m
面積	延床面積約4000㎡、建築面積約4600㎡
展示場	面積約1000㎡、天井高9m、最大席数1200席
建設工事費	26.5億円(税込)
今後の予定	<p>令和3年度の民間活力導入可能性調査を経て、北陸新幹線の敦賀延伸を見据えて進めます。</p> <p>基本計画の「ものづくり体験施設」や「IoT・AI等の未来技術展示」などについては、民間活力導入可能性調査や関係者への意見の聴き取り結果などを踏まえ必要性を検討します。</p>

その他の活用例



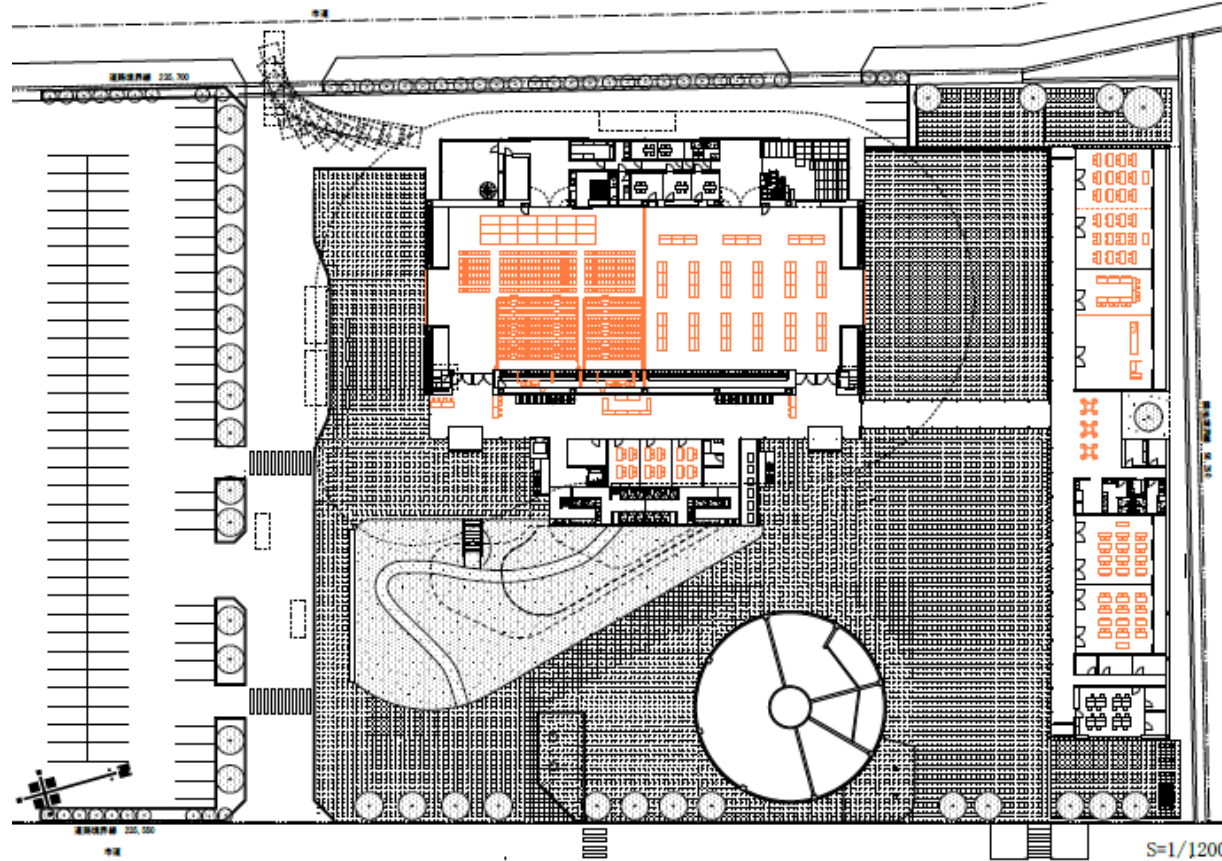
- ・屋外も含め各所にステージを配置。
- ・展示室南北棧敷席からスポット照明。

1/3と2/3に分割することも可能

・音楽イベント



その他の活用例



・交流会



・個別ブース(分科会)



- ・大規模なコンベンションに対応可能。
- ・南側で講演会、北側で交流会、交流棟の各室で分科会など。
- ・プロムナードには受付、物販の配置。